

第5回歴史特別講演会

英文ガイドからみた明治初期の 「保津川下り」の始まりと発展



保津川下りを楽しむ英国王太子エドワード

【講演内容】

1922（大正11）年、英国王太子エドワード（後のエドワード8世）が保津川を下りましたが、実は彼の父であるヨーク公ジョージ（後のジョージ5世）も、兄とともに1881（明治14）年に川下りを楽しんでいました。保津川下りは、1878（明治11）年に初めて英文ガイドに紹介され、それ以降人気の観光アクティビティとなりました。明治初期の英文ガイドを通じ、その始まりと発展を探ります。

令和7年 **10** 月 **11** 日【土】

時 間 18:00～20:00（30分前受付開始）

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 500円（当日会場にてお支払いください）

定 員 先着40名（要事前申込）

会 場 保津川下り2階待合所ロビー

〒621-0005 京都府亀岡市保津町下中島2

講師

ちよま いずみ
千代間 泉 さん

全国通訳案内士（英語）
同志社女子大学嘱託講師（英語）

明治初期の英文ガイドブックを時系列で比較調査し、西洋人による保津川下り観光の起源と発展について研究。
著書：『黎明期の京都国際観光論—英文ガイドブックの視点より—』（2025）。

お申込み
お問合せ

WEBフォームまたはお電話にてお申込みください

☎ 0771-55-9755

主催：保津川遊船企業組合・後援：亀岡市

